

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成20年10月30日(2008.10.30)

【公開番号】特開2008-194516(P2008-194516A)
 【公開日】平成20年8月28日(2008.8.28)
 【年通号数】公開・登録公報2008-034
 【出願番号】特願2008-132478(P2008-132478)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 13/10 (2006.01)

【FI】

A 6 3 F 13/10

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月16日(2008.9.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示画面にゲーム画像を表示し、プレイヤーによって指示された当該表示画面上の位置に基づく処理を行うゲーム装置のコンピュータを、

プレイヤーの指示目標を示す複数個の目標画像を含むゲーム画像を前記表示画面に表示する表示制御手段、

前記ゲーム画像上において前記複数個の目標画像をそれぞれ移動させる移動制御手段、

プレイヤーによって指示された前記表示画面上の位置を示す入力座標を検出する入力座標検出手段、

プレイヤーによって前記表示画面上の位置が指定された時点におけるいずれかの各前記目標画像の表示座標と前記入力座標とが所定範囲内にあるとき、当該表示座標および当該入力座標のいずれか一方に基づいて、プレイヤーによって指示された位置を示す指示座標を決定する指示座標決定手段、および

前記決定された複数個の指示座標の位置関係に応じて前記ゲーム画像の表示態様を変化させるゲーム画像変化手段として機能させるゲームプログラム。

【請求項2】

前記ゲーム画像変化手段は、複数個の指示座標から当該指示座標によって形成される図形の図形的特徴を算出する、請求項1に記載のゲームプログラム。

【請求項3】

前記ゲーム画像変化手段は、前記図形的特徴に応じたゲーム画像を表示する、請求項2に記載のゲームプログラム。

【請求項4】

前記表示画面に参照図形の画像を表示する参照図形表示手段として前記コンピュータをさらに機能させ、

前記ゲーム画像変化手段は、前記複数個の指示座標によって形成される図形の図形的特徴と前記参照図形の図形的特徴とを比較し、比較結果に応じた画像を表示する、請求項3に記載のゲームプログラム。

【請求項5】

請求項1ないし5のいずれかに記載のゲームプログラムを記憶した記憶手段と、当該記憶手段に記憶されたゲームプログラムを実行するコンピュータとを備えたゲーム装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

第1の発明は、表示画面にゲーム画像を表示し、プレイヤーによって指示された当該表示画面上の位置に基づく処理を行うゲーム装置のコンピュータを、表示制御手段（S13）、移動制御手段（S16）、入力座標検出手段（S17）、指示座標決定手段（S53）、およびゲーム画像変化手段（S84およびS85）として機能させるゲームプログラムである。表示制御手段は、プレイヤーの指示目標を示す複数個の目標画像（32）を含むゲーム画像を表示画面に表示する。移動制御手段は、ゲーム画像上において複数個の目標画像をそれぞれ移動させる。入力座標検出手段は、プレイヤーによってタッチパネルに対して入力が与えられたとき、当該入力が与えられた表示画面上の位置を示す入力座標を検出する。指示座標決定手段は、プレイヤーによって前記タッチパネルに対して入力が与えられた時点におけるいずれかの各前記目標画像の表示座標と入力座標とが所定範囲内にあるとき、当該表示座標および当該入力座標のいずれか一方に基づいて、プレイヤーによって指示された位置を示す指示座標を決定する。ゲーム画像変化手段は、決定された複数個の指示座標の位置関係に応じてゲーム画像の表示態様を変化させる。

また、ゲーム画像変化手段は、複数個の指示座標から当該指示座標によって形成される図形の図形的特徴を算出するようにしてもよい。

さらに、ゲーム画像変化手段は、図形的特徴に応じたゲーム画像を表示するようにしてもよい。

さらに、ゲームプログラムは、表示画面に参照図形の画像を表示する参照図形表示手段として前記コンピュータをさらに機能させてもよい。このとき、ゲーム画像変化手段は、複数個の指示座標によって形成される図形の図形的特徴と参照図形の図形的特徴とを比較し、比較結果に応じた画像を表示する。